

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2014 年 5 月 8 日(08.05.2014)



(10) 国際公開番号
WO 2014/069204 A1

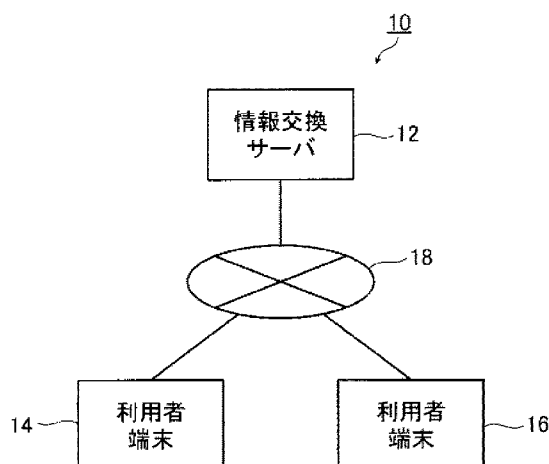
- (51) 国際特許分類:
G06Q 50/10 (2012.01) *G06Q 30/02* (2012.01)
G06F 13/00 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2013/077575
- (22) 国際出願日: 2013 年 10 月 10 日(10.10.2013)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2012-240277 2012 年 10 月 31 日(31.10.2012) JP
- (71) 出願人: 富士フイルム株式会社(FUJIFILM CORPORATION) [JP/JP]; 〒1068620 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 増田 健(MASUDA Ken); 〒1070052 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 3 号 富士フイルム株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 小田原 修一, 外(ODAHARA Shuichi et al.); 〒2500111 神奈川県南足柄市竹松 1 2 5 0 番地 F F T P M O 棟 6 F Kanagawa (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT,

[続葉有]

(54) Title: INFORMATION EXCHANGE SYSTEM, INFORMATION EXCHANGE SERVER, AND INFORMATION EXCHANGE METHOD

(54) 発明の名称: 情報交換システム、情報交換サーバおよび情報交換方法

FIG.1



12 Information exchange server
14, 16 User terminal

(57) Abstract: Provided is an information exchange system, whereby it is possible for a user to obtain a high response rate, response condition, and response reliability. An information exchange system is for users to carry out an information exchange, using a plurality of user terminals which are mutually connected to an information exchange server via a network. A first user terminal transmits, to a second user terminal, posting information which a first user has inputted. An *i*th user terminal (where *i* is an integer greater than 1) displays the posting information which is received from an *i*-1th user terminal, and transmits, when the *i*th user inputs reply information to the posting information and replies to the first user, the reply information to the first user terminal, and/or transmits, when the *i*th user forwards the posting information to an *i*+1th user, the posting information to an *i*+1th user terminal. The first user terminal displays the response information which is received from the *i*th user terminal.

(57) 要約:

[続葉有]



NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI 添付公開書類:

(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, — 国際調査報告 (条約第 21 条(3))
MR, NE, SN, TD, TG).

利用者が、高い回答率、回答条件および回答確度を得ることができる情報交換システムを提供する。情報交換システムは、ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うためのものであって、第 1 利用者端末は、第 1 利用者が入力した投稿情報を第 2 利用者端末に送信し、第 i (i は 2 以上の整数) 利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した投稿情報を表示し、第 i 利用者が投稿情報に対する返信情報を入力して第 1 利用者に返信すると、返信情報を第 1 利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が投稿情報を第 $(i+1)$ 利用者に回送すると、投稿情報を第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行し、第 1 利用者端末は、第 i 利用者端末から受信した返信情報を表示する。

明 細 書

発明の名称：

情報交換システム、情報交換サーバおよび情報交換方法

技術分野

[0001] 本発明は、ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行う情報交換システム、この情報交換システムで使用される情報交換サーバおよび情報交換方法に関するものである。

背景技術

[0002] 例えば、インターネット上のQ & A（質問&回答）サイトは、図7に示すように、個人が不特定多数の利用者に質問を公開する（撒き散らす）タイプと、図8に示すように、個人が特定少数の利用者に質問を投稿するタイプの2種類に分類することができる。質問に対して回答するQ & Aサイトだけでなく、例えば、メッセージに対してコメントする掲示板システムのように、利用者同士が投稿情報に対して情報交換を行うサイトも同様である。

[0003] 上記の情報交換を行うサイトを提供する情報交換システムのように、構造的にコミュニケーションが可能な仕組みであっても、利用者同士のコミュニケーションを活性化させることは難しい。例えば、不特定多数の利用者に質問を公開しても必ず反応があるという保証はなく、的外れの回答が返ってくる可能性もある。また、回答に対する対価を設定しないと回答が得られない場合も多い。

[0004] ここで、本発明に関連性がある先行技術文献として、特許文献1～4がある。

[0005] 特許文献1には、コンピュータネットワークを利用する人が任意に参加して質問や回答等を投稿する掲示板システムにおいて、システム利用者が端末画面の質問欄で質問をするときに併せて自分の答えられそうなカテゴリーを申請し、質問に対して回答をするシステム利用者が端末画面の回答欄で回答

をするときに併せてその回答の属性を申請し、回答をしたシステム利用者にシステム上のポイントを付与することが記載されている。

[0006] 特許文献2には、顧客が質問を投稿する際に、公開可否情報も同時に書き込むことにより、他顧客がその質問および回答データを参照できるか否かを指定可能とした問い合わせ・回答システムが記載されている。

[0007] 特許文献3には、回答者会員が、応答可能な質問に関する属性情報、自らの知識提供の報酬対価を回答者データベースに登録し、質問者会員が、回答者データベースの回答者会員の属性情報を検索閲覧し、質問者会員の質問を、選択した回答者会員へと発信し、両者の間で質問に対する回答の知識を交換し、知識交換の後、回答者会員の評価属性を反映するとともに、金銭との互換を保証したポイント課金テーブルに反映し、質問者会員から、選択した回答者会員へポイントを移動する情報交換仲介方法が記載されている。

[0008] 特許文献4には、投稿された質問および回答をネットワークを介して公開する質問回答装置であって、質問および回答のうち少なくとも一方を音声ファイルで取得するための音声ファイル取得手段と、音声ファイル取得手段によって取得された音声ファイルを添付したメールを作成して送信するためのメール送信手段とを含む、質問回答装置が記載されている。

先行技術文献

特許文献

[0009] 特許文献1：特開2001-273432号公報

特許文献2：特開2002-7674号公報

特許文献3：特開2002-49786号公報

特許文献4：特開2002-230150号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0010] 本発明の第1の目的は、利用者が、高い回答率、回答条件、回答確度を得ることができる情報交換システム、情報交換サーバおよび情報交換方法を提

供することにある。

本発明の第2の目的は、上記第1の目的に加えて、利用者が、広告収入または広告収入相当のロイヤルティを得ることができ、広告主が、高い広告表示率を得ることができる情報交換システム、情報交換サーバおよび情報交換方法を提供することにある。

課題を解決するための手段

[0011] 上記目的を達成するために、本発明は、ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換システムであって、第1利用者端末は、第1利用者が入力した投稿情報を、情報交換サーバを介して第2利用者端末に送信し、第 i (i は2以上の整数)利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した投稿情報を表示し、第 i 利用者が投稿情報に対する返信情報を入力して第1利用者に返信すると、返信情報を、情報交換サーバを介して第1利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が投稿情報を第 $(i+1)$ 利用者に回送すると、投稿情報を、情報交換サーバを介して第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行し、第1利用者端末は、第 i 利用者端末から受信した返信情報を表示することを特徴とする情報交換システムを提供する。

[0012] ここで、第1利用者端末は、第1利用者が投稿情報に加えて入力した第1広告キーワードを、第2利用者端末に送信し、第 i 利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した第1広告キーワードを表示し、第 i 利用者が第1広告キーワードを入力すると、第 i 利用者が入力した返信情報を、第1利用者端末に送信し、第 i 利用者が第1広告キーワードとは異なる第 i 広告キーワードを入力すると、投稿情報および第1～第 i 広告キーワードを、第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することが好ましい。

[0013] また、第 i 利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した第 $(i-1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i-1)$ 広告ウェブページにリンクされた第 $(i-1)$ 広告アイコンを表示し、表示した第 $(i-1)$ 広告アイコン

を第 i 利用者が選択すると、 $i \geq 3$ の場合、第 $(i - 1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i - 1)$ 広告ウェブページを表示するとともに、第 $(i - 2)$ 広告アイコンを表示することを、第 1 広告アイコンを表示するまで繰り返し、表示した第 1 広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、第 1 広告キーワードに対応する第 1 広告ウェブページを表示するとともに、投稿情報および第 1 広告キーワードを表示することが好ましい。

[0014] また、情報交換サーバは、第 i 利用者端末において、第 i 利用者が第 $(i - 1)$ 広告アイコンから第 1 広告アイコンまでの 1 以上の広告アイコンを選択したことに応じて、第 i 利用者端末が第 $(i - 1)$ 広告ウェブページから第 1 広告ウェブページまでの 1 以上の広告ウェブページを表示すると、表示した広告ウェブページに応じて、第 i および第 $(i - 1)$ 利用者に支払う広告収入または広告収入相当のロイヤルティを計算することが好ましい。

[0015] また、投稿情報、返信情報、広告キーワードおよび広告アイコンは、ハイパーテキストで記述および表示され、広告ウェブページは、ハイパーリンクにより広告キーワードにリンクされることが好ましい。

[0016] また、第 1 利用者端末は、第 1 利用者が投稿情報および第 1 広告キーワードに加えて入力した 1 以上の任意のキーワードを、第 2 利用者端末に送信し、

第 i 利用者端末は、第 $(i - 1)$ 利用者端末から受信した 1 以上の任意のキーワードを表示し、第 i 利用者が 1 以上の任意のキーワードのうちの 1 つを選択すると、選択したキーワードに対応するウェブページを表示することが好ましい。

[0017] また、1 以上の任意のキーワードは、ハイパーテキストで記述および表示され、かつ、ハイパーリンクにより各々対応するウェブページにリンクされることが好ましい。

[0018] また、投稿情報は、2 以上の内容を含むものであり、第 i 利用者端末は、それぞれの投稿情報の内容について、第 i 利用者が返信情報を入力して第 1 利用者に返信すると、第 i 利用者が入力した返信情報を第 1 利用者端末に送

信すること、および、第 i 利用者が投稿情報の内容を入力して他の利用者に回送すると、第 i 利用者が入力した投稿情報の内容を、他の利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行することが好ましい。

[0019] また、第 i 利用者端末は、第 i 利用者が 2 以上の利用者の各々に対応する投稿情報の内容を入力して 2 以上の利用者の各々に回送すると、第 i 利用者が入力した投稿情報の内容の各々を、対応する 2 以上の利用者端末の各々に送信することが好ましい。

[0020] また、第 i 利用者端末は、 $i \geq 3$ の場合、第 i 利用者が投稿情報を、投稿情報を回送してきた第 $(i - 1)$ 利用者に逆行させて回送すると、投稿情報を、情報交換サーバを介して第 $(i - 1)$ 利用者端末に送信することが好ましい。

[0021] また、少なくとも第 1 利用者端末は、少なくとも第 1 利用者が入力した指示に従って、返信情報の返信および投稿情報の回送の少なくとも一方を実行することを催促するメッセージを、情報交換サーバを介して第 i 利用者端末に送信することが好ましい。

[0022] また、情報交換サーバは、あらかじめ設定された所定の期間、第 i 利用者が返信情報の返信および投稿情報の回送をしない場合、返信情報の返信および投稿情報の回送の少なくとも一方を実行することを催促するメッセージを第 i 利用者端末に送信することが好ましい。

[0023] また、投稿情報は、画像および映像の少なくとも一方を含むことが好ましい。

[0024] また、本発明は、ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換方法であって、第 1 利用者端末が、第 1 利用者が入力した投稿情報および第 1 広告キーワードを、情報交換サーバを介して第 2 利用者端末に送信するステップと、第 i (i は 2 以上の整数) 利用者端末が、第 $(i - 1)$ 利用者端末から受信した第 $(i - 1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i - 1)$ 広告ウェブページにリンクされた第 $(i - 1)$ 広告アイコンを表示するステップ

と、第 i 利用者端末が、表示した第 $(i-1)$ 広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、 $i \geq 3$ の場合、第 $(i-1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i-1)$ 広告ウェブページを表示するとともに、第 $(i-2)$ 広告アイコンを表示することを、第 1 広告アイコンを表示するまで繰り返すステップと、第 i 利用者端末が、表示した第 1 広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、第 1 広告キーワードに対応する第 1 広告ウェブページを表示するとともに、投稿情報および第 1 広告キーワードを表示するステップと、第 i 利用者端末が、第 i 利用者が第 1 広告キーワードを入力すると、第 i 利用者が入力した返信情報を、第 1 利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が第 1 広告キーワードとは異なる第 i 広告キーワードを入力すると、投稿情報および第 1 ～第 i 広告キーワードを、第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行するステップと、第 1 利用者端末が、第 i 利用者端末から受信した返信情報を表示するステップとを含むことを特徴とする情報交換方法を提供する。

[0025] また、本発明は、ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換システムで使用される情報交換サーバであって、第 1 利用者端末から第 2 利用者端末に送信される第 1 利用者が入力した投稿情報を、第 1 利用者端末から受信して第 2 利用者端末に送信し、第 i (i は 2 以上の整数) 利用者が投稿情報に対する返信情報を入力して第 1 利用者に返信すると、返信情報を第 i 利用者端末から受信して第 1 利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が投稿情報を第 $(i+1)$ 利用者に回送すると、投稿情報を第 i 利用者端末から受信して第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行することを特徴とする情報交換サーバを提供する。

発明の効果

[0026] 本発明によれば、各々の利用者が投稿情報に対する返信情報を返信する利用者を指定しながら投稿情報を回送し続けるため、回答率、回答条件、回答確度の観点から、従来の Q & A サイトや掲示板システムよりも優れた結果を

得ることができる。

また、本発明によれば、利用者にとっては、投稿情報を見るために、履歴化された全ての広告アイコンを順次選択することになる。そのため、広告主にとっては、自然発生的に広告ウェブページの露出が叶い、利用者は、広告収入または広告収入相当のロイヤルティを得ることができる。また、利用者に広告収入または広告収入相当のロイヤルティが支払われるため、利用者が投稿情報を他の利用者に回送したり、利用者が投稿情報に返信したりするモチベーションが生まれ、回答者への回答報酬を利用者が設定することなく、利用者同士の情報交換を活性化させることができる。

図面の簡単な説明

[0027] [図1]本発明の情報交換システムの構成を表す一実施形態の概略図である。

[図2]図1に示す情報交換システムの動作を表す概念図である。

[図3]図1に示す情報交換システムの動作を表すフローチャートである。

[図4]投稿情報の回送状況の履歴化を表す概念図である。

[図5]本発明の情報交換システムにおける投稿の様子を表す一例の概念図である。

[図6]本発明の情報交換システムにおける投稿の様子を表す別の例の概念図である。

[図7]従来のQ & Aサイトにおける投稿の様子を表す一例の概念図である。

[図8]従来のQ & Aサイトにおける投稿の様子を表す別の例の概念図である。

発明を実施するための形態

[0028] 以下に、添付の図面に示す好適実施形態に基づいて、本発明の情報交換システム、情報交換サーバおよび情報交換方法を詳細に説明する。

[0029] 図1は、本発明の情報交換システムの構成を表す一実施形態の概略図である。同図に示す情報交換システム10は、情報交換サーバ12と、利用者端末14、16とを備えている。情報交換システム10は、インターネットなどのネットワーク18を介して情報交換サーバ12に相互に接続された複数の利用者端末14、16を利用して、利用者同士が情報交換を行うためのも

のである。

[0030] 情報交換システム 10 では、質問やメッセージなどの投稿情報を投稿する利用者個人は、例えば、属性が同じもしくは異なるグループに含まれる複数の利用者に漠然と投稿情報を投稿するのではなく、他の利用者個人に投稿情報を投稿し、その質問に対する回答やメッセージに対するコメントなどの返信情報を求める。

これに対し、投稿情報を受け取った利用者は、投稿情報を投稿した利用者に返信情報を返信するか、あるいは、投稿情報を投稿した利用者に返信情報を返信するのではなく他の利用者に投稿情報を回送し、その返信情報を求める。投稿情報が回送された他の利用者も同様である。

つまり、図 5 に示すように、情報交換システム 10 では、基本的に、投稿情報が利用者の間を 1 対 1 の関係で順次回送（リレー）される。

[0031] 情報交換サーバ（情報交換装置） 12 は、Q & A サイトや掲示板システムなどのように、情報交換システム 10 の利用者同士が、利用者端末 14, 16 を利用して情報交換を行うための情報交換サイトを各々の利用者端末に提供するものである。

情報交換サーバ 12 は、例えば、利用者端末 14 の利用者が、利用者端末 14 から投稿した質問やメッセージなどの投稿情報を受信し、利用者端末 16 に送信してその利用者に公開したり、利用者端末 16 の利用者が、公開された投稿情報に対して利用者端末 16 から返信した質問に対する回答やメッセージに対するコメントなどの返信情報を受信し、利用者端末 14 に送信してその利用者に公開したり、利用者端末 16 の利用者が、利用者端末 16 から他の利用者に回送した投稿情報等を受信し、他の利用者端末に送信してその利用者に公開したりする機能を備えている。

[0032] 利用者端末 14, 16 は、その利用者が、ネットワーク 18 を介して、投稿情報を投稿したり、受信した投稿情報に対して返信情報を返信したり、受信した投稿情報を他の利用者の利用者端末に回送したりするためのものである。

利用者端末 14, 16 は、例えば、携帯電話やスマートフォンなどのモバイル端末、デスクトップ PC（パーソナルコンピュータ）、ノート PC、タブレット PC 等であり、投稿情報や返信情報などを入力するための入力装置、投稿情報や返信情報などを表示するための表示装置、ネットワーク 18 を介して情報交換サーバ 12 に相互に接続された利用者端末 14, 16 との間で、投稿情報や返信情報などの送受信を行う通信装置などを備えている。

図示例では、図面の煩雑さを避けるために、2つの利用者端末 14, 16 だけを表示しているが、実際には、情報交換システム 10 を利用する各々の利用者が所有する複数の利用者端末が備えられている。

[0033] 以下、本発明の情報交換方法に従って、情報交換システム 10 の動作を、図 2 に示す概念図および図 3 に示すフローチャートを参照して説明する。

[0034] 図 2 に示すように、利用者 1 は、まず、利用者端末 1（例えば、利用者端末 14）において、投稿情報 Q および広告キーワード KW1 を入力し、利用者 2 に投稿する。

利用者 1 は、例えば、「はやぶさが地球に戻ってきたのは名年何月でしょうか？」という投稿情報 Q とともに、「真夏のファッション」という広告キーワード KW1 を入力する。広告キーワードは、投稿情報と関連性があってもよく、または、関連性がなくてもよい。

[0035] 利用者 1 による入力に応じて、利用者端末 1 は、利用者 1 が入力した投稿情報 Q および広告キーワード KW1 を、情報交換サーバ 12 を介して利用者端末 2（例えば、利用者端末 16）に送信する（図 3 のステップ S1）。

利用者端末 2 は、利用者端末 1 から受信した広告キーワード KW1 に対応する広告ウェブページ 1 にリンクされた広告アイコン 1 を表示する（ステップ S2）。

広告アイコンは、情報交換サーバ 12 によって、投稿情報 Q および広告キーワード KW1 に基づいて作成され、利用者端末の表示装置に表示される。

[0036] 広告ウェブページは、例えば、複数の広告主の各々が提供する複数の広告ウェブページの中から、広告キーワードに関連性のある広告ウェブページを

選択して使用することができる。また、広告アイコンは、例えば、リンクされた広告ウェブページのアイコン、もしくは、例えば、あらかじめ用意された複数のアイコンの中から、リンクされた広告ウェブページに関連性のあるアイコンを使用することができる。

情報交換システム 10 では、利用者が入力した任意の広告キーワードを使用するため、多様な広告が実施されるという結果になる。

[0037] そして、表示した広告アイコン 1 を利用者 2 が選択する（例えば、入力装置が、マウスの場合にはクリックする、タッチパネルの場合にはタップする）と、利用者端末 2 は、広告キーワード KW 1 に対応する広告ウェブページ 1 を表示するとともに、利用者端末 1 から受信した投稿情報 Q および広告キーワード KW 1 を表示する（ステップ S 3）。

ここで、広告ウェブページは、投稿情報および広告キーワードが表示されるウィンドウ（ウェブページ）とは異なるウィンドウに表示してもよいし、同じウィンドウに表示してもよい。

[0038] 利用者 2 は、投稿情報 Q に対して返信する場合、利用者端末 2 において、投稿情報 Q に対する返信情報 A および利用者 1 が入力した広告キーワード KW 1 と同じ広告キーワード KW 1 を入力する（ステップ S 4 で KW 1）。

本実施形態では、投稿情報 Q に対して返信する場合、利用者 2 は、前述の「真夏のファッション」という広告キーワード KW 1 を入力する。

利用者 2 が広告キーワード KW 1 を入力すると、利用者端末 2 は、利用者 2 が入力した返信情報 A を、情報交換サーバ 12 を介して利用者端末 1 に送信する（ステップ S 5）。

[0039] これに応じて、利用者端末 1 は、利用者端末 2 から受信した返信情報 A を表示する（ステップ S 6）。

このように、利用者 2 が投稿情報 Q に返信した場合、利用者 1 は、投稿情報 Q に対する返信情報 A を利用者 2 から得ることができる。

[0040] 一方、利用者 2 は、投稿情報 Q を他の利用者に回送する場合、利用者端末 2 において、広告キーワード KW 1 とは異なる広告キーワード KW 2 を入力

し、利用者3に回送する（ステップS4でKW2）。

本実施形態では、投稿情報Qを他の利用者に回送する場合、利用者2は、例えば、「真冬のスープ」という広告キーワードKW2を入力する。

利用者2が広告キーワードKW2を入力すると、利用者端末2は、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1、KW2を、情報交換サーバ12を介して利用者端末3に送信する（ステップS7）。

[0041] これに応じて、利用者端末3は、利用者端末2から受信した広告キーワードKW2に対応する広告ウェブページ2にリンクされた広告アイコン2を表示する（ステップS8）。

そして、表示した広告アイコン2を利用者3が選択すると、利用者端末3は、広告キーワードKW2に対応する広告ウェブページ2を表示するとともに、広告アイコン1を表示する（ステップS9）。

これ以後の動作は、利用者端末2の場合と同様である。

[0042] このように、利用者2が利用者3に投稿情報Qを回送した場合、利用者1は、返信情報Aを利用者3、もしくは、利用者4以降のいずれかの利用者から得ることができる。

[0043] つまり、利用者端末1が投稿情報Qおよび広告キーワードKW1を利用者端末2に送信すると、利用者端末 i （ i は2以上の整数）は、利用者端末（ $i-1$ ）から受信した広告キーワードKW（ $i-1$ ）に対応する広告ウェブページ（ $i-1$ ）にリンクされた広告アイコン（ $i-1$ ）を表示する。

利用者端末 i は、表示した広告アイコン（ $i-1$ ）を利用者 i が選択すると、 $i \geq 3$ の場合、広告キーワードKW（ $i-1$ ）に対応する広告ウェブページ（ $i-1$ ）を表示するとともに、広告アイコン（ $i-2$ ）を表示することを、広告アイコン1を表示するまで繰り返す。

そして、利用者端末 i は、表示した広告アイコン1を利用者 i が選択すると、広告キーワードKW1に対応する広告ウェブページ1を表示するとともに、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1を表示する。

ここで、利用者端末 i は、利用者 i が広告キーワードKW1を入力すると

、利用者 i が入力した返信情報 A を、利用者端末 1 に送信し、利用者端末 1 は、利用者端末 i から受信した返信情報 A を表示する。一方、利用者端末 i は、利用者 i が広告キーワード $KW1$ とは異なる広告キーワード $KW2$ を入力して利用者 ($i+1$) に回送すると、投稿情報 Q および広告キーワード $KW1 \sim KW_i$ を、利用者端末 ($i+1$) に送信する。

[0044] 上記の動作は、利用者 1 が利用者 i から投稿情報 Q に対する返信情報 A を得るまで、もしくは、利用者 i が回送を放棄するまで継続される。

[0045] 既存の Q & A サイトのように、回答相手を決めず複数の利用者に漠然と質問を投稿する場合と、本実施形態の情報交換システム 10 のように、各々の利用者が返信相手を指定しながら投稿を回送し続けるのとでは、回答率、回答条件、回答確度の観点から、情報交換システム 10 の方が優れている。情報交換システム 10 では、質問の投稿経路、回答者など、質問を通じて新たなソーシャルネットが形成されていくため、撒き散らしではないソーシャル効果が期待できる。

[0046] また、上記のように、利用者 i は、投稿情報 Q を閲覧するために、履歴化された広告アイコン ($i-1$) ~ 広告アイコン 1 を順次選択しなければならない。本実施形態の情報交換システム 10 では、利用者 i が広告アイコン ($i-1$) を選択すると、広告アイコン ($i-1$) を選択した利用者 i と、広告アイコン ($i-1$) にリンクされた広告ウェブページ ($i-1$) に対応する広告キーワード $KW(i-1)$ を入力した利用者 ($i-1$) の両方に広告収入または広告収入相当のロイヤルティが受け渡される。

[0047] 情報交換サーバ 12 は、利用者端末 i において、利用者 i が広告アイコン ($i-1$) から広告アイコン 1 までの 1 以上の広告アイコンを選択し、利用者 i による選択に応じて、利用者端末 i が広告ウェブページ ($i-1$) から広告ウェブページ 1 までの 1 以上の広告ウェブページを表示すると、表示した広告ウェブページに応じて、利用者 i および ($i-1$) に支払う広告収入または広告収入相当のロイヤルティを計算する。

[0048] 広告アイコンは、数珠状につながった状態で表示されるため、利用者は、

履歴化された全ての広告アイコンを順次選択しなければ、投稿情報Qを見ることができない。従って、広告主にとっては、自然発生的に広告ウェブページの露出が叶い、利用者は、広告収入または広告収入相当のロイヤルティを得ることができる。つまり、情報交換システム10では、投稿情報を投稿する利用者、投稿情報を回送する利用者、投稿情報に返信する利用者および広告主のいずれにとっても利点を得ることができる。

[0049] また、投稿情報を投稿する利用者、投稿情報を回送する利用者および投稿情報に返信する利用者に広告収入または広告収入相当のロイヤルティが受け渡されるため、利用者が投稿情報を他の利用者に回送したり、利用者が投稿情報に返信したりするモチベーションが生まれ、利用者同士の情報交換を活性化させることができる。また、各々の利用者は、広告収入または広告収入相当のロイヤルティを得ることができるため、回答者への回答報酬を利用者が設定する必要がないという利点もある。

[0050] 次に、投稿情報の履歴化について、図4に示す概念図を参照して説明する。

[0051] なお、以下の説明は、利用者1が投稿情報Qを利用者2に投稿し、その後、投稿情報Qを利用者2から利用者(i+1)まで回送し、利用者(i+1)が返信情報Aを利用者1に返信する場合の例である。

以下の説明では、投稿情報Q、返信情報A、広告キーワードKW、広告アイコンは、ハイパーテキストにより記述、表示され、広告ウェブページは、ハイパーリンクにより広告キーワードにリンクされるものとする。

[0052] 図4に示すように、利用者1は、利用者端末1の入力装置を用いて、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1を入力し、これを利用者2に投稿する。ここで、投稿情報Qは、ハイパーテキスト1で記述、表示され、広告キーワードKW1は、ハイパーテキスト1'で記述、表示される。また、広告キーワードKW1は、ハイパーリンク1'により広告ウェブページ1にリンクされる。

[0053] 利用者1が投稿情報Qおよび広告キーワードKW1を、利用者2に投稿す

ると、利用者端末2の表示装置に、広告アイコン1が表示される。ここで、広告アイコン1は、ハイパーテキスト2で記述および表示され、ハイパーリンク1'により広告キーワードKW1に対応する広告ウェブページ1にリンクされる。

利用者2が、利用者端末2の入力装置を用いて、広告アイコン1を選択すると、広告ウェブページ1が利用者端末2の表示装置に表示されるとともに、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1が利用者端末2の表示装置に表示される。

続いて、利用者2は、本実施形態の場合、利用者端末2の入力装置を用いて、広告キーワードKW1とは異なる広告キーワードKW2を入力する。ここで、広告キーワードKW2は、ハイパーテキスト2'で記述および表示され、ハイパーリンク2'により広告ウェブページ2にリンクされる。

[0054] 利用者2が広告キーワードKW2を入力して利用者3に回送すると、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1, KW2が、利用者端末2から利用者端末3に回送され、利用者端末3の表示装置に、広告アイコン2が表示される。ここで、広告アイコン2は、ハイパーテキスト3で記述および表示され、ハイパーリンク2'により広告キーワードKW2に対応する広告ウェブページ2にリンクされている。

利用者3が、利用者端末3の入力装置を用いて、広告アイコン2を選択すると、広告ウェブページ2が利用者端末3の表示装置に表示されるとともに、広告アイコン1が利用者端末3の表示装置に表示される。

これ以後の利用者3～iおよび利用者端末3～iの動作は、利用者2および利用者端末2の場合と同様である。

[0055] 続いて、利用者iが、利用者端末iの入力装置を用いて、広告キーワードKW1とは異なる広告キーワードKW_iを入力して利用者(i+1)に回送すると、これに応じて、投稿情報Qおよび広告キーワードKW1～KW(i+1)が、利用者端末iから利用者端末(i+1)に回送され、利用者端末(i+1)の表示装置に、広告アイコンiが表示される。ここで、広告アイ

コン i は、ハイパーテキスト i で記述および表示され、ハイパーリンク i' により広告キーワード KW_i に対応する広告ウェブページ i にリンクされる。

利用者 ($i + 1$) が、利用者端末 ($i + 1$) の入力装置を用いて、広告アイコン i を選択すると、広告ウェブページ i が利用者端末 ($i + 1$) の表示装置に表示されるとともに、広告アイコン ($i - 1$) および広告キーワード KW_i が表示される。そして、利用者 ($i + 1$) が、広告アイコンを順次選択し、広告アイコン 1 を選択すると、広告ウェブページ 1 が利用者端末 ($i + 1$) の表示装置に表示されるとともに、投稿情報 Q および広告キーワード 1 が利用者端末 ($i + 1$) の表示装置に表示される。

続いて、利用者 ($i + 1$) は、本実施形態の場合、利用者端末 ($i + 1$) の入力装置を用いて、投稿情報 Q に対する返信情報 A および広告キーワード KW_1 と同じ広告キーワード KW_1 を入力する。

利用者 ($i + 1$) が広告キーワード KW_1 を入力すると、返信情報 A が利用者端末 ($i + 1$) から利用者端末 1 に返信され、返信情報 A が、利用者端末 1 の表示装置に表示される。

このようにして、利用者 1 は、利用者端末 1 の表示装置に表示された返信情報 A を閲覧することができる。

[0056] 情報交換システム 10 では、上記のように、利用者が投稿情報 Q を他の利用者に回送する度に、投稿情報 Q の回送状況が履歴化され、投稿情報 Q に対して返信する利用者は、投稿情報 Q の履歴をたどって、履歴化された広告アイコンを順次選択していくことにより、投稿情報 Q を閲覧することができる。

[0057] 不特定多数の利用者に投稿情報を晒すようにインターネット上で公開したとしても反応があるとは限らず、反応の度合いも分かりにくい（反応があったとしても目的が果たせるとは限らない）。

[0058] これに対し、本実施形態の情報交換システム 10 のように、特定の個人から他の特定の個人に対して 1 対 1 に投稿情報を回送する場合、利用者各自が

示す意志（つまり、投稿情報に返信できず回送する、返信できると思われる利用者に回送する、返信する、など）を確認することができる。また、投稿情報の回送状況を履歴化することにより、投稿情報の回送状況や、投稿情報が回送された各々の利用者の反応などを、各々の利用者の間で共有することができるという利点がある。

[0059] また、例えば、ラバの写真を添付して、不特定多数の利用者に「これは何ですか？」と問い合わせるとする（ただし、問い合わせしているつもりでも、実際はインターネット上に撒き散らしたにすぎない）。上記ラバの写真を添付して問い合わせを行ったウェブページは、ハイパーテキストで記述されているため、「ラバ」で検索してもヒット（検索一致）しない。また、「これは何ですか？」で検索した時、ラバの写真を添付して問い合わせを行ったウェブページが、検索結果の上位に出現する可能性も低いと考えられる。

[0060] このように、キーワードによる検索が有効ではない状況下において、個人の問い合わせが他の個人に引き出される可能性が高くない不特定多数の利用者に問い合わせたとしても正解を得る確証はない。

これに対し、本実施形態の情報交換システム 10 のように、投稿情報を個人から他の個人に対して 1 対 1 に回送することは、画像や映像などのバイナリー情報を添付した投稿情報において、その画像や映像に対する問い合わせに対して極めて有効に働く。

[0061] また、情報交換システム 10 では、投稿情報 Q が、2 以上の投稿内容を含む場合、これに応じて、図 6 に示すように、それぞれの投稿内容を、それぞれ対応する他の利用者に回送することができる。

[0062] 例えば、「はやぶさが地球に戻ってきたのはいつでしょうか？ また、次のはやぶさ 2 号は打ち上げられるのでしょうか？」という 2 つの内容を含む投稿情報 Q の場合、1 つ目の投稿内容である「はやぶさが地球に戻ってきたのはいつでしょうか？」と、2 つ目の投稿内容である「次のはやぶさ 2 号は打ち上げられるのでしょうか？」を、対応する他の 2 人の利用者の各々に回送することができる。

[0063] この場合、利用者 i が 2 以上の利用者の各々に対応する投稿内容を入力して、2 以上の利用者の各々に回送すると、利用者端末 i は、利用者 i が入力した投稿内容の各々を分岐させて、対応する 2 以上の利用者端末の各々に送信する。

[0064] なお、上記のように、投稿情報 Q が 2 以上の投稿内容を含む場合、それぞれの投稿内容について、利用者 i は、返信情報を利用者 1 に返信したり、投稿内容を他の利用者に回送したりすることが可能である。これに応じて、利用者端末 i は、それぞれの投稿情報の内容について、利用者 i が返信情報を入力して利用者 1 に返信すると、利用者 i が入力した返信情報を利用者端末 1 に送信すること、および、利用者 i が投稿情報の内容を入力して他の利用者に回送すると、利用者 i が入力した投稿情報の内容を、他の利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行する。

[0065] また、利用者 1 は、投稿情報および広告キーワードに加えて、1 以上の任意のキーワードを投稿することができる。利用者 1 は、例えば、「今日の出来事」という任意のキーワードを、投稿することができる。

これに応じて、利用者端末 1 は、利用者 1 が入力した 1 以上の任意のキーワードを、利用者端末 2 に送信する。また、利用者端末 i は、利用者端末 ($i - 1$) から受信した 1 以上の任意のキーワードを表示し、利用者 i が 1 以上の任意のキーワードのうちの 1 つを選択すると、選択したキーワードに対応するウェブページを表示する。

各々の利用者は、広告アイコンを選択すると、広告アイコンないし投稿情報、および、広告キーワードおよび 1 以上の任意のキーワードを閲覧することができる。ここで、1 以上の任意のキーワードは、ハイパーテキストで記述、表示され、かつ、ハイパーリンクにより各々対応するウェブページにリンクされる。各々の利用者は、投稿情報に興味がない場合であっても、1 以上の任意のキーワードに興味を持つことにより、広告アイコンを選択したり、投稿情報を他の利用者に回送したりする可能性を高めることができる。

[0066] なお、広告キーワードを入力することは必須ではなく、返信するか回送す

るかを広告キーワードで判断する代わりに、利用者が返信ないし回送することを直接指示してもよい。

さらに、広告アイコンを表示することも必須ではなく、投稿情報を受信した利用者端末において、投稿情報や、広告ウェブページにリンクされた広告キーワードをそのまま表示してもよい。

[0067] また、上記実施形態では、利用者 i は、返信情報を利用者 1 に返信するか、もしくは、投稿情報を他の利用者 ($i + 1$) に回送するかの二者択一であるが、返信情報を利用者 1 に返信し、さらに投稿情報を他の利用者 ($i + 1$) に回送することも可能である。つまり、利用者 i は、返信情報を利用者 1 に返信すること、および、投稿情報を他の利用者 ($i + 1$) に回送することの少なくとも一方を実行することが可能である。これに応じて、利用者端末 ($i + 1$) は、返信情報を利用者端末 1 に返信すること、および、投稿情報を利用者端末 ($i + 1$) に送信することの少なくとも一方を実行する。

[0068] また、上記実施形態では、利用者 i は、投稿情報を回送する場合、投稿情報を他の利用者 ($i + 1$) に回送するが、 $i \geq 3$ の場合、投稿情報を、投稿情報を回送してきた利用者 ($i - 1$) に逆行させて回送してもよい。

前述のように、利用者は、投稿情報を閲覧するために、履歴化された広告アイコンを順次選択しなければならない。そのため、投稿情報に含まれる 2 以上の投稿内容を分岐させたり、投稿情報を逆行させる場合であっても、広告主にとっては、自然発生的に広告ウェブページの露出が叶い、利用者は、広告収入または広告収入相当のロイヤルティを得ることができる。

[0069] また、情報交換システム 10 では、利用者 i が、投稿情報を投稿した利用者 1 に返信情報を返信することも、他の利用者 ($i + 1$) に投稿情報を回送することも行わない場合、投稿情報の回送が停止する。

[0070] ここで、利用者 1 が投稿情報を投稿した後の状況としては、以下の 1 ~ 6 の場合が考えられる。

1. 利用者 i は、投稿情報を受信している状況を確認していない（未受信）。

2. 利用者 i は、投稿情報を受信し、返信情報を利用者 1 に返信する意志はあるが、返信情報をまとめるのに時間がかかり、返信も回送もしていない（受信済みの状態が継続中）。

3. 利用者 i は、投稿情報を受信し、返信情報を利用者 1 に返信した（受信後、返信）。

4. 利用者 i は、投稿情報を受信し、返信情報を利用者 1 に返信したが、他の考え方、返信もあり得ると判断して、投稿情報を利用者（ $i + 1$ ）に回送した（受信後、返信、回送）。

5. 利用者 i は、投稿情報を受信し、返信情報を利用者 1 に返信する意志はあるが、返信情報がうまくまとまらず、投稿情報を利用者（ $i + 1$ ）に回送した（受信後、回送）。

6. 利用者 i は、投稿情報を受信したが、返信情報を利用者 1 に返信する意志はなく、他の利用者（ $i + 1$ ）に投稿情報を回送する意志もない。

[0071] 上記 3～5 の場合、投稿情報の回送状況は明確であるが、1, 2, 6 の場合は、返信も回送もされておらず、投稿情報の回送状況が不明確となる。

1 の場合のように、利用者 i が投稿情報の受信を確認していない場合、利用者 i が投稿情報を確認するまでどうすることもできない。

一方、2, 6 の場合のように、回送が停止した状況の場合、利用者 1 は投稿情報の回送状況の履歴を確認しても、2 の場合と 6 の場合の違いを判断することはできない。この場合、例えば、利用者 1 が入力した指示に従って、利用者端末 1 から利用者端末 i に対して、もしくは、あらかじめ設定された所定の期間、例えば、1 週間の経過後、情報交換サーバ 12 から利用者端末 i に対して自動的に、「返信情報を返信するか、投稿情報を他の利用者に回送して下さい。」などのメッセージを利用者端末 i に送信して、返信情報の返信および投稿情報の回送の少なくとも一方を実行することを催促することが望ましい。

また、利用者 1 に限らず、利用者 2～（ $i - 1$ ）までの各々の利用者が入力した指示に従って、それぞれの利用者端末から利用者端末 i に対して催促

のメッセージを送信してもよい。

[0072] 本発明は、基本的に以上のようなものである。

以上、本発明について詳細に説明したが、本発明は上記実施形態に限定されず、本発明の主旨を逸脱しない範囲において、種々の改良や変更をしてもよいのはもちろんである。

符号の説明

[0073] 1 0 情報交換システム
 1 2 情報交換サーバ
 1 4, 1 6 利用者端末
 1 8 ネットワーク

請求の範囲

[請求項1] ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換システムであって、

第1利用者端末は、第1利用者が入力した投稿情報を、前記情報交換サーバを介して第2利用者端末に送信し、

i を2以上の整数としたとき、第 i 利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した投稿情報を表示し、第 i 利用者が前記投稿情報に対する返信情報を入力して第1利用者に返信すると、前記返信情報を、前記情報交換サーバを介して前記第1利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が前記投稿情報を第 $(i+1)$ 利用者に回送すると、前記投稿情報を、前記情報交換サーバを介して第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行し、

前記第1利用者端末は、前記第 i 利用者端末から受信した返信情報を表示することを特徴とする情報交換システム。

[請求項2] 前記第1利用者端末は、第1利用者が前記投稿情報に加えて入力した第1広告キーワードを、前記第2利用者端末に送信し、

第 i 利用者端末は、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した第1広告キーワードを表示し、第 i 利用者が前記第1広告キーワードを入力すると、第 i 利用者が入力した返信情報を、前記第1利用者端末に送信し、第 i 利用者が前記第1広告キーワードとは異なる第 i 広告キーワードを入力すると、前記投稿情報および前記第1～第 i 広告キーワードを、前記第 $(i+1)$ 利用者端末に送信する請求項1に記載の情報交換システム。

[請求項3] 前記第 i 利用者端末は、前記第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した第 $(i-1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i-1)$ 広告ウェブページにリンクされた第 $(i-1)$ 広告アイコンを表示し、前記表示した第 $(i-1)$ 広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、 $i \geq 3$ の場合

、前記第（ $i-1$ ）広告キーワードに対応する第（ $i-1$ ）広告ウェブページを表示するとともに、第（ $i-2$ ）広告アイコンを表示することを、第1広告アイコンを表示するまで繰り返し、前記表示した第1広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、前記第1広告キーワードに対応する第1広告ウェブページを表示するとともに、前記投稿情報および第1広告キーワードを表示する請求項2に記載の情報交換システム。

[請求項4] 前記情報交換サーバは、第 i 利用者端末において、第 i 利用者が第（ $i-1$ ）広告アイコンから前記第1広告アイコンまでの1以上の広告アイコンを選択したことに応じて、第 i 利用者端末が第（ $i-1$ ）広告ウェブページから前記第1広告ウェブページまでの1以上の広告ウェブページを表示すると、前記表示した広告ウェブページに応じて、第 i および第（ $i-1$ ）利用者に支払う広告収入または広告収入相当のロイヤルティを計算する請求項3に記載の情報交換システム。

[請求項5] 前記投稿情報、前記返信情報、前記広告キーワードおよび前記広告アイコンは、ハイパーテキストで記述および表示され、前記広告ウェブページは、ハイパーリンクにより前記広告キーワードにリンクされる請求項3または4に記載の情報交換システム。

[請求項6] 前記第1利用者端末は、第1利用者が前記投稿情報および前記第1広告キーワードに加えて入力した1以上の任意のキーワードを、前記第2利用者端末に送信し、

前記第 i 利用者端末は、前記第（ $i-1$ ）利用者端末から受信した1以上の任意のキーワードを表示し、第 i 利用者が前記1以上の任意のキーワードのうちの1つを選択すると、前記選択したキーワードに対応するウェブページを表示する請求項2～5のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項7] 前記1以上の任意のキーワードは、ハイパーテキストで記述および表示され、かつ、ハイパーリンクにより各々対応するウェブページに

リンクされる請求項 6 に記載の情報交換システム。

[請求項 8]

前記投稿情報は、2 以上の内容を含むものであり、

前記第 i 利用者端末は、それぞれの投稿情報の内容について、第 i 利用者が返信情報を入力して第 1 利用者に返信すると、第 i 利用者が入力した返信情報を前記第 1 利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が投稿情報の内容を入力して他の利用者に回送すると、第 i 利用者が入力した投稿情報の内容を、前記他の利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行する請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項 9]

前記第 i 利用者端末は、第 i 利用者が 2 以上の利用者の各々に対応する投稿情報の内容を入力して 2 以上の利用者の各々に回送すると、第 i 利用者が入力した投稿情報の内容の各々を、対応する 2 以上の利用者端末の各々に送信する請求項 8 に記載の情報交換システム。

[請求項 10]

前記第 i 利用者端末は、 $i \geq 3$ の場合、第 i 利用者が前記投稿情報を、前記投稿情報を回送してきた第 $(i - 1)$ 利用者に逆行させて回送すると、前記投稿情報を、前記情報交換サーバを介して第 $(i - 1)$ 利用者端末に送信する請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項 11]

少なくとも前記第 1 利用者端末は、少なくとも第 1 利用者が入力した指示に従って、前記返信情報の返信および前記投稿情報の回送の少なくとも一方を実行することを催促するメッセージを、前記情報交換サーバを介して前記第 i 利用者端末に送信する請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項 12]

前記情報交換サーバは、あらかじめ設定された所定の期間、第 i 利用者が前記返信情報の返信および前記投稿情報の回送をしない場合、前記返信情報の返信および前記投稿情報の回送の少なくとも一方を実行することを催促するメッセージを前記第 i 利用者端末に送信する請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項13] 前記投稿情報は、画像および映像の少なくとも一方を含む請求項1～12のいずれか一項に記載の情報交換システム。

[請求項14] ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換方法であって、

第1利用者端末が、第1利用者が入力した投稿情報および第1広告キーワードを、前記情報交換サーバを介して第2利用者端末に送信するステップと、

第 i (i は2以上の整数)利用者端末が、第 $(i-1)$ 利用者端末から受信した第 $(i-1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i-1)$ 広告ウェブページにリンクされた第 $(i-1)$ 広告アイコンを表示するステップと、

前記第 i 利用者端末が、前記表示した第 $(i-1)$ 広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、 $i \geq 3$ の場合、前記第 $(i-1)$ 広告キーワードに対応する第 $(i-1)$ 広告ウェブページを表示するとともに、第 $(i-2)$ 広告アイコンを表示することを、第1広告アイコンを表示するまで繰り返すステップと、

前記第 i 利用者端末が、前記表示した第1広告アイコンを第 i 利用者が選択すると、前記第1広告キーワードに対応する第1広告ウェブページを表示するとともに、前記投稿情報および第1広告キーワードを表示するステップと、

前記第 i 利用者端末が、第 i 利用者が前記第1広告キーワードを入力すると、第 i 利用者が入力した返信情報を、前記第1利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が前記第1広告キーワードとは異なる第 i 広告キーワードを入力すると、前記投稿情報および前記第1～第 i 広告キーワードを、前記第 $(i+1)$ 利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行するステップと、

前記第1利用者端末が、前記第 i 利用者端末から受信した返信情報

を表示するステップとを含むことを特徴とする情報交換方法。

[請求項15]

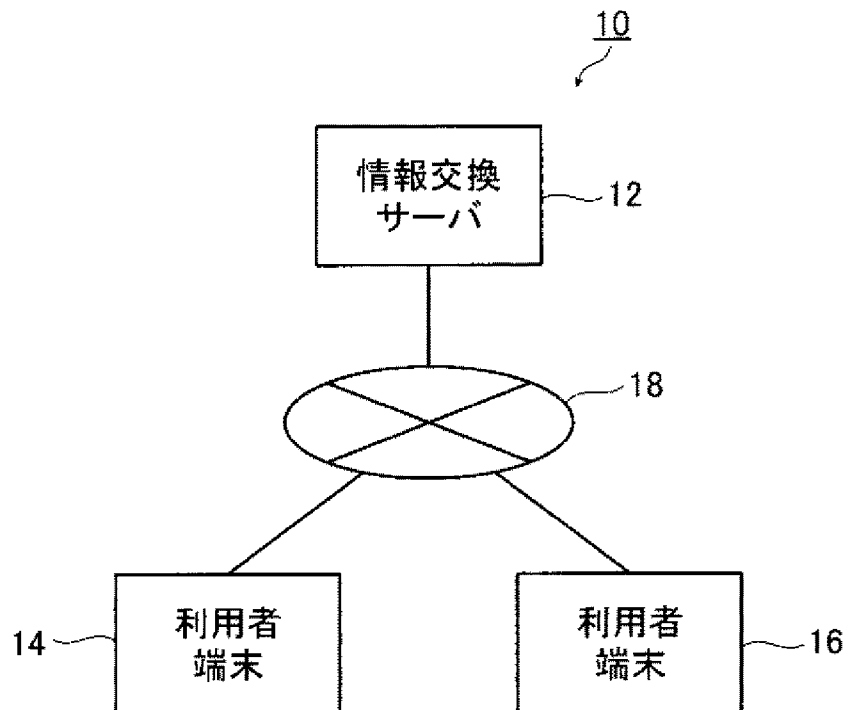
ネットワークを介して情報交換サーバに相互に接続された複数の利用者端末を利用して、利用者同士が情報交換を行うための情報交換システムで使用される情報交換サーバであって、

第1利用者端末から第2利用者端末に送信される第1利用者が入力した投稿情報を、前記第1利用者端末から受信して前記第2利用者端末に送信し、

第 i (i は2以上の整数)利用者が前記投稿情報に対する返信情報を入力して前記第1利用者に返信すると、前記返信情報を第 i 利用者端末から受信して前記第1利用者端末に送信すること、および、第 i 利用者が前記投稿情報を第($i+1$)利用者に回送すると、前記投稿情報を第 i 利用者端末から受信して前記第($i+1$)利用者端末に送信することの少なくとも一方を実行することを特徴とする情報交換サーバ。

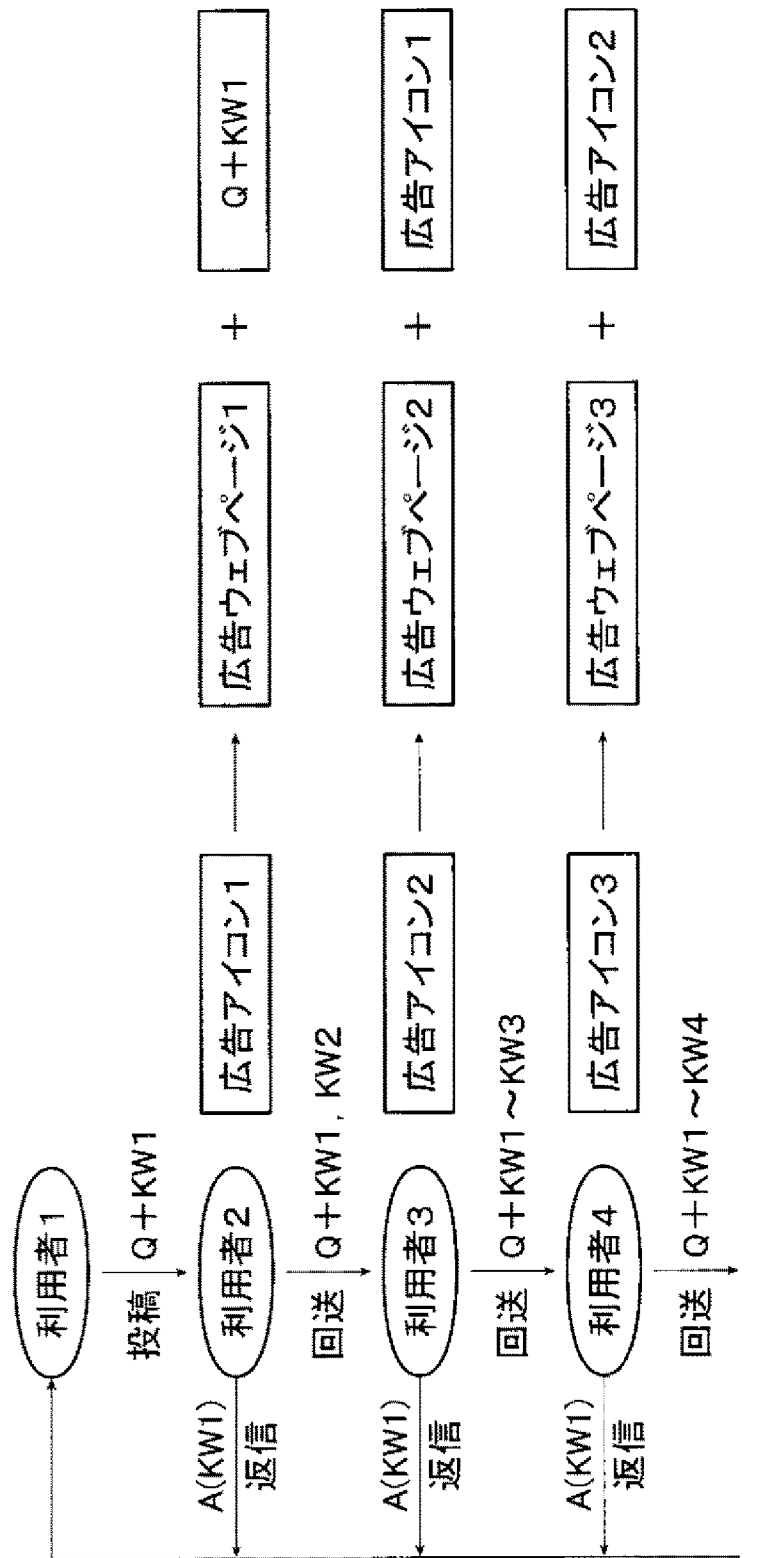
[図1]

FIG. 1



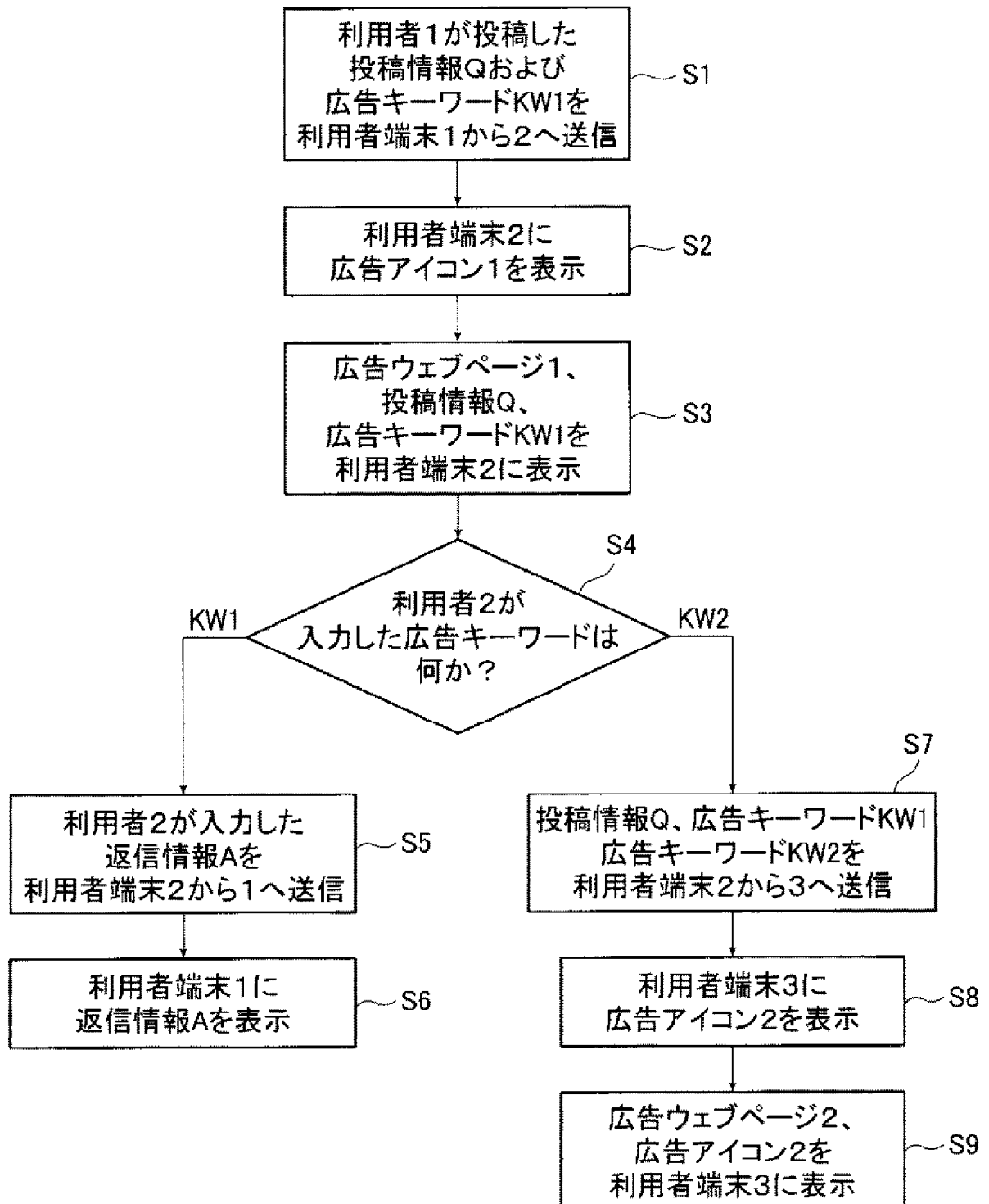
[図2]

FIG. 2



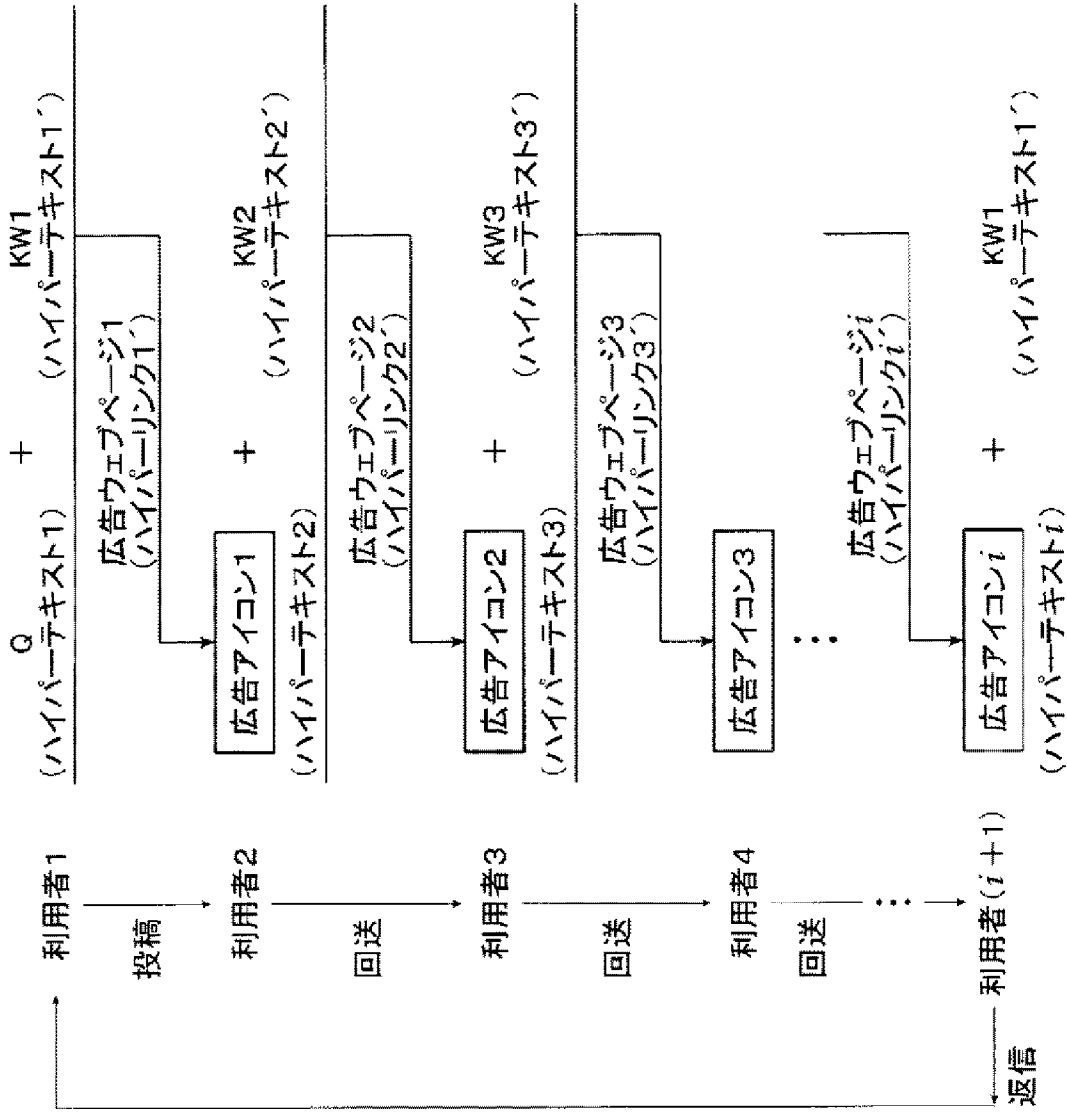
[図3]

FIG. 3

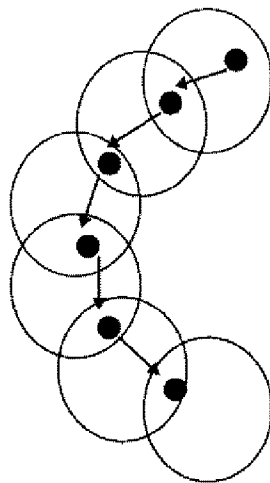


[図4]

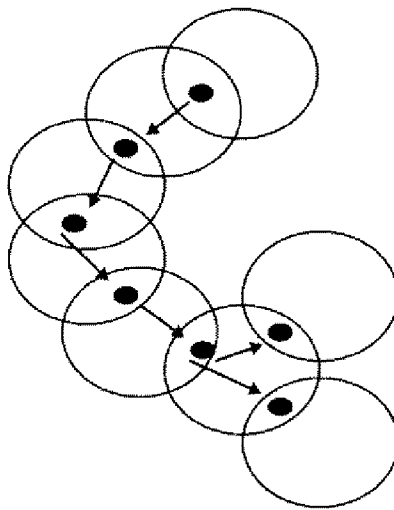
FIG.4



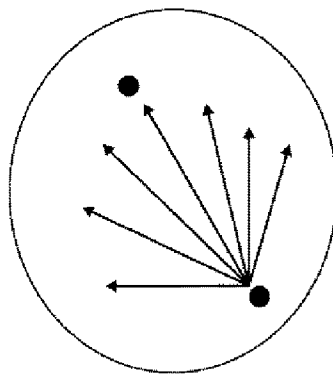
[図5]

FIG. 5

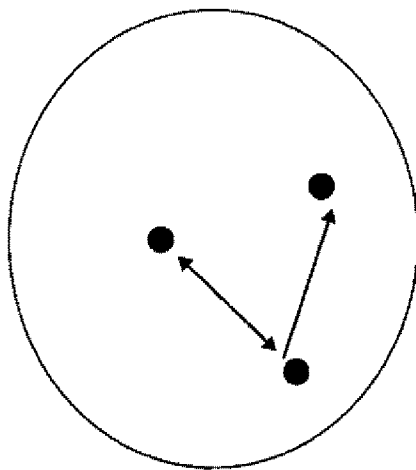
[図6]

FIG. 6

[図7]

FIG. 7

[図8]

FIG. 8

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/077575

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q50/10(2012.01)i, G06F13/00(2006.01)i, G06Q30/02(2012.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q50/10, G06F13/00, G06Q30/02

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2013
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2013	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2009-187163 A (NEC Corp.), 20 August 2009 (20.08.2009), paragraph [0029] (Family: none)	1, 4-13, 15
Y	JP 2002-157445 A (OK Web Inc.), 31 May 2002 (31.05.2002), paragraphs [0027] to [0028] (Family: none)	1, 4-13, 15
Y	JP 2004-13344 A (Hitachi Information Systems, Inc.), 15 January 2004 (15.01.2004), paragraph [0013] (Family: none)	1, 4-13, 15

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
12 November, 2013 (12.11.13)

Date of mailing of the international search report
19 November, 2013 (19.11.13)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/077575

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2012-141782 A (Yahoo Japan Corp.), 26 July 2012 (26.07.2012), paragraphs [0024], [0064] to [0068] (Family: none)	4-7
A	JP 2001-297261 A (Misawa Homes Co., Ltd.), 26 October 2001 (26.10.2001), entire text; all drawings (Family: none)	1-15
A	JP 2010-286938 A (Hitachi, Ltd.), 24 December 2010 (24.12.2010), entire text; all drawings (Family: none)	1-15

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))
Int.Cl. G06Q50/10(2012.01)i, G06F13/00(2006.01)i, G06Q30/02(2012.01)i

B. 調査を行った分野
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))
Int.Cl. G06Q50/10, G06F13/00, G06Q30/02

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2013年
日本国実用新案登録公報	1996-2013年
日本国登録実用新案公報	1994-2013年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2009-187163 A (日本電気株式会社) 2009.08.20, 段落【0029】(ファミリーなし)	1、4-13、 15
Y	JP 2002-157445 A (株式会社オーケイウェブ) 2002.05.31, 段落【0027】～【0028】(ファミリーなし)	1、4-13、 15
Y	JP 2004-13344 A (株式会社日立情報システムズ) 2004.01.15, 段落【0013】(ファミリーなし)	1、4-13、 15
Y	JP 2012-141782 A (ヤフー株式会社) 2012.07.26, 段落【0024】、【0064】～【0068】 (ファミリーなし)	4-7

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。 ☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー	の日の後に公表された文献
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの	「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの	「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)	「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献	「&」同一パテントファミリー文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	

国際調査を完了した日 12.11.2013	国際調査報告の発送日 19.11.2013		
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/J P) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 山本 雅士	5 L	3786
	電話番号 03-3581-1101 内線 3562		

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 2001-297261 A (ミサワホーム株式会社) 2001. 10. 26, 全文、全図 (ファミリーなし)	1 - 15
A	JP 2010-286938 A (株式会社日立製作所) 2010. 12. 24, 全文、全図 (ファミリーなし)	1 - 15